

報道資料

2014年12月8日  
公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会

## 2014年度「PRアワードグランプリ」決定 史上初グランプリ2作品同時受賞！

企業・各種団体の広報部門とパブリックリレーションズ(P R)関連企業の会員で構成する公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会(略称:日本PR協会・理事長 近見竹彦)では、PRに対する理解促進を目的とする「PRアワードグランプリ」を毎年顕彰していますが、このほど2014年度の受賞社が決定しました。

「PRアワードグランプリ」は、会員及び一般(会員外)各社から推薦・ノミネートされたPR・広報スキルの優秀な事例(作品)の中から、通常はグランプリ1作品、部門最優秀賞4作品を選定・表彰するものですが、今年度はアワード史上初めてグランプリ2作品同時受賞となりました。

グランプリを獲得したのは株式会社電通「地方の生産者と、都市の生活者との断絶を克服。世界初の食べる月刊情報誌「東北食べる通信」創刊&ブランディング作業」と、ファイザー株式会社/株式会社オズマピーアール「ピリピリ!ジンジン!チクチク!見えない痛みどう伝える?産学共同プロジェクト『オノマトペラボ』「痛みのオノマトペ」で医療現場におけるコミュニケーション課題を解決」の2作品となりました。

また、部門最優秀賞は、各門最優秀賞はコーポレート・コミュニケーション部門は旭硝子株式会社「世界最高峰のスポーツイベントFIFA W杯で、史上初のガラスベンチルーフのライセンス権獲得と戦略的PR展開による低予算での全社的なAGC旭硝子グローバルブランディング・プロジェクト」、マーケティング・コミュニケーション部門は株式会社伊藤園/ピーアールコンビナート株式会社「伊藤園お〜いお茶新俳句大賞の25年(四半世紀)」、イノベーション/スキル部門は株式会社電通パブリックリレーションズ「広報オクトパスモデル開発 上場企業の広報力比較調査 ~広報業界のさらなる発展をめざして~」にそれぞれ決定しました。

なお、今年度グランプリが2作品ともソーシャル・コミュニケーション部門より選出されたため、同部門最優秀賞は該当なしとなりました。

なお、「PRアワードグランプリ」の表彰式は、12月8日(月)午後1時30分より六本木アカデミーヒルズ49「オーディトリウム」で行われた最終審査会終了後、同会場にて執り行いました。

この件に関するお問い合わせ先

(公社)日本パブリックリレーションズ協会

担当:佐野・縮(ちぢみ)

TEL:03-5413-6760

FAX:03-5413-2147

## 記

### 《「PRアワードグランプリ」受賞社》

#### ・グランプリ：

##### ・株式会社電通

「地方の生産者と、都市の生活者との断絶を克服。世界初の食べる月刊情報誌「東北食べる通信」 創刊&ブランディング作業」

##### ・ファイザー株式会社/株式会社オズマピーアール

「ピリピリ！ジンジン！チクチク！見えない痛みどう伝える？ 産学共同プロジェクト『オノマトペラボ』 「痛みのオノマトペ」で医療現場におけるコミュニケーション課題を解決」

#### ・コーポレート・コミュニケーション部門 最優秀賞：

##### ・旭硝子株式会社

「世界最高峰のスポーツイベントFIFA W杯で、史上初のガラスベンチルーフのライセンス権獲得と戦略的PR展開による低予算での全社的なAGC旭硝子グローバルブランディング・プロジェクト」

#### ・マーケティング・コミュニケーション部門 最優秀賞：

##### ・株式会社伊藤園/ピーアールコンビナート株式会社

「伊藤園お〜いお茶新俳句大賞の25年（四半世紀）」

#### ・イノベーション/スキル部門 最優秀賞：

##### ・株式会社電通パブリックリレーションズ

「広報オクトパスモデル開発 上場企業の広報力比較調査 ～広報業界のさらなる発展をめざして～」

なお、今年度グランプリが2作品ともソーシャル・コミュニケーション部門より選出されたため、同部門最優秀賞は該当なしとなりました。

### 【選考】：

特別審査員5名、各部門審査員長4名および公募の一般審査員37名の投票により決定いたしました。

#### 【特別審査員】（氏名50音順）

一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 教授 阿久津 聡氏

東京経済大学 名誉教授 猪狩誠也氏

評論家・コメンテーター 大宅映子氏

経済産業省 商務情報政策局 文化情報関連産業課 課長補佐 高橋淳子氏

株式会社 宣伝会議 取締役副社長兼編集室長 田中里沙氏

#### 【各部門審査委員長】

コーポレート・コミュニケーション部門 審査員長

東洋大学 経営学部経営学科 教授 井上邦夫氏

マーケティング・コミュニケーション部門 審査員長

中央大学大学院 戦略経営研究科 教授 田中 洋氏

ソーシャル・コミュニケーション部門 審査員長

東京経済大学 コミュニケーション学部 教授 駒橋恵子氏

イノベーション/スキル部門 審査員長

江戸川大学 メディアコミュニケーション学部 教授 濱田逸郎氏